

## 2022年6月1日より、手洗い洗車機、純水生成装置、 スタッフウェアの価格を一律10%値上げさせていただきます。

製品の製造コストが、コロナ禍による原材料の高騰、海外からの輸入コストの上昇、中国環境規制強化などの世界的な原料不足により、大幅に高騰しています。製品価格を維持すべくコスト削減など、様々な努力を続けるものの、製品原料の高騰は収まる気配はなく、2022年6月1日より、手洗い洗車機、純水生成装置、スタッフウェアの価格を一律10%値上げさせていただきます。何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

### 【手洗い洗車機(100V電源仕様)】

- ・快洗Jr.5 RO
- ・快洗Jr.5 N



### 【手洗い洗車機(200V電源仕様)】

- ・快洗Jr.200(固定型)



### 【純水生成装置】

- ・快洗RO II
- ・快洗ROプラス



### 【スタッフウェア】

- ・1級つなぎ
- ・Keeperつなぎ
- ・キーパーシューズ
- ・Keeper クールポロシャツ
- ・キーパージャンパー



※手洗い洗車機および純水生成装置はオプション・メンテナンス部品も値上げ対象となります。

## SUPER GT 2022

### #37「TGR TEAM KeePer TOM'S」

第1戦:4/16(土)・17(日) 岡山国際サーキット

追い上げを見せるものの、ポイントゲットならず。

予選はQ1を突破ならず。13番手で決勝はグリッド後方からスタート。フェネストラ選手から宮田選手へドライバー交代のピットインまでに12位となり、10位以内のポイントゲット圏内が見えてきた。ピットイン後は13番手まで下がったものの再び順位アップし、11位でフィニッシュ。ポイントゲットはならなかった。



第2戦:5/3(火祝)・4(水祝) 富士スピードウェイ  
#36との1-2体制でスタートを切るが、接触でペナルティを科せられ14位に。

4番手で決勝を迎える。一気にトップに躍り出て、チームメイトの#36が2位に上がり、トムの1-2体制となった。24周目に順位が入り替わったが、依然1-2体制は変わらず。一度目のピットイン後も#36と共に周回を重ねたが、アクシデントで赤旗レース中断。再スタート直後の1コーナーで#36と接触。3位まで順位を落とす。レースの半ば過ぎ、再び中断。最大延長時間10分前にセーフティカーランが開始されたが、3周したところで時間切れ。2位でフィニッシュしたが#36との接触によるペナルティを科せられ14位となった。



### ●SUPER GT 2022シリーズ スケジュール

	日程	会場
Rd.3	5/29(土)30(日)	鈴鹿サーキット(三重県)
Rd.4	7/17(土)18(日)	ツインリンクもてぎ(栃木県)
Rd.5	9/11(土)12(日)	スポーツランドすごう(宮城県)

### #61「SUBARU BRZ GT300」

第1戦:4/16(土)・17(日) 岡山国際サーキット

9位フィニッシュ、3ポイントを獲得。

予選で山内英輝選手がポールポジションを獲得し決勝を迎える。スタートドライバー井口卓人選手はホールショットを決めトップを守る。22周目、56号車が猛進し、トップを明け渡すことになり2位でピットイン。山内選手に交代するが、スタートができず、十数秒のロスが生じ、15位でレースに戻るも9位まで順位を戻し2ポイントを獲得。



第1戦:4/16(土)・17(日) 富士スピードウェイ  
苦戦の中、3位表彰台獲得!

結晶、スタートドライバーは山内選手がステアリングを握り、1コーナーをトップで駆け抜けるが、1周目トップで戻ってきたのは#10 GT-R GT3。2位をキープしたまま1回目のピットインに入るが、給油時間が長くポジションを4番手に落としてコースに復帰。途中#52が2回目のピットに入ったこともあり3位に浮上。そのまま周回を重ねたが、他のマシンのクラッシュがあり赤旗中断。結果的に2回の赤旗中断となる荒れたレースになり、#61はセーフティカー先導のまま3位でチェッカーを受ける。レースは62周(GT300は58周)しか消化しておらず暫定3位でレースは終了した。



## 技術情報

### 梅雨の時期必見! 「ホイールコーティング」「レンズコーティング」も 「コーティングホールド」をしたら、雨降りでもすぐに走行して大丈夫です。

雨天時、「ホイールコーティング」「レンズコーティング」の施工直後は、水に濡れてはいけないため、屋内で1時間の硬化時間が必要でした。しかし、「ホイールコーティング」「レンズコーティング」も、これまでに案内した「樹脂フェンダーキーパー」と同様に、「コーティングホールド」を使えば硬化時間を省けることが分かりました。お客様がお急ぎの場合など、「コーティングホールド」で待ち時間の短縮ができます。

【コーティングホールドの作業手順】※コーティング施工後、必ず「10分間置いてから」作業します。

- ①「コーティングホールド」をホイール(レンズ)全体を噴霧する
- ②「コーティングホールド」を噴霧した「キーパークロス」でホイールを拭き押さえる
- ③ホイール全体に「純水」をたっぷりかけて、コーティングホールドをすすぐ
- ④「快洗タオル」などで、ホイールにかけた「純水」を拭き上げる



### コーティングホールド

- 価格 @¥2,630
- ご注文単位 1本
- 内容量 500ml/本



### コーティングホールドの役割は?

コーティングホールドという薄いエマルジョンを蓄圧式スプレーでうっすらと噴霧してすぐに押さえることで、コーティングのまだ結合していない分子膜に「ネット」を被せたような状態にし、水や雨で壊れたり流れ落ちないようにします。